

【第8回津志田保育園三者懇談会】

- ◆ 日 時 平成19年11月21日（水） 18時～
- ◆ 場 所 津志田保育園
- ◆ 出席者 津志田保育園保護者2名
- ◆ 内容等

市⇒ 市役所

津⇒ 津志田保育園

保⇒ 保護者

川⇒ 川目保育園

市 ただ今から第8回の三者懇談会を開催させていただく。今週19日、20日、21日と三日連続で三者懇談会を開催させていただいている。

第5回の際に保護者会長の方から出席される方々が固定しているということがあって、少しでも多くの方のご意見、ご質問を聞く機会をぜひ市の方で設定して1人でも2人でも多くの方の声を聞いて欲しい、あるいは要望等を聞いて欲しいという話があった。それに基づいて今週3日間連続で開催させていただくということで実施している。19日は5名、昨日は2名で本日は2名の保護者の方に出席していただいている。これまでの経緯等を簡略に説明して、その後、懇談という形で進めさせていただきたい。

市 こんばんは。今回、第8回目の三者懇談会となるけれども、これまで説明会に出席されたことがあるか。

これまでの経過と今後の予定について簡単に話したいと思う。こちらの津志田保育園については、昨年8月に盛岡市の方で市立保育所の民営化計画を出した。基本的には公立保育所を民営化していくという内容だ。第1次民営化実施計画ということで平成20年、来年の4月から津志田保育園、再来年の4月になかの保育園を社会福祉法人に移管するという計画を発表した。

その後、津志田保育園においては昨年の3月迄に15回の説明会を行って、それが終わって三者懇談会という形にして移管先法人も入って、話してきた。

今年の2月に、昨年の12月に法人の公募をして、3法人の見学があって、最終的な公募の段階で2法人になって、2月に今回の移管先法人である社会福祉法人福振会に決定した。

今年の4月から移管先法人から主任保育士を1名、担任保育士2名の合計3名の保育士に来ていただいて、引継保育を行っている。10月からは、更に3名の保育士を派遣していただいている。うち2名は元々津志田保育園で働いていた保育士を社会福祉法人で雇っていただいて、保育の継続性とか子供に対しての影響等も考えて、社会福祉法人で最大限に配慮していただいて、引継ぎ保育を行っているところだ。

今年度は、公立の保育所と来ていただいた保育士と10月からは各クラスに入って頂い

て引継ぎを行っている。現在は来年移管になった際に今まで1年間やってきたけどもマニュアルを作成して、今年中にはできる予定になっている。

市として工事を2つ終えたところだ。給食室のエアコンの設置が6月に終わったし、屋根の工事も無事終わった。

後は下水道の接続工事が契約では11月21日から1月26日の2ヶ月の工期で、この間の工事と同じような形で、フェンスで仕切って、子供達の安全を確保しながら、工事を進めるような形になる。引継保育が始まっているけれども、年明け頃には調理員の確保をしていただいて、最終的な引継ぎの仕上げをしていきたいと思う。今までの経緯とこれからの予定を話した。

市 懇談ということで、思っていることや疑問があれば話していただきたい。

保 昨日、一昨日説明会を行ったということだが、そこで保護者にもっと伝えなければならぬことや説明会で出された質問で未だ伝わっていないこととかあったか。

市 特に新しいものはなかったように思う。

普段の保育所に聞きたいことについて多かったように思われる。

担任の保育士以外に副で付いている保育士が非常に替わって、子供が大変だったという話があった。それについては民営化に係わらず、公立保育所として全ての保育所で同じようなこととなることを話した。今後保育士を配置しながら、子供に影響が無いようにやっていければ良いなと思っている。

市 その他話があったのが、私立保育所を利用されている方が結構いらしたのだが、そういった面では私立、公立という部分での公私意識というものはあまり無いと。私立保育所では良い部分もあるし、民営化について、私立の法人だということについての不安はないようだ。

生み出される財源でどういった部分を充実していくのかという話が出た。

例えば、来年から始まる民営化の前倒しで、今年度から病後時保育の1ヶ所を増やすとか私立保育所の補助を増やすとか、園舎の修繕をして、移管後に施設の方にお金がかからずに保育の運営に頑張ってもらえるように、民営化が進んでいくと生み出される財源も出てくるので、子育てにかかる予算をカットするのではなくて、子育て支援の方に再配分していく形でやらせていただく話をした。

普通の保育の部分での質問もあったが、津志田保育園の保育を継承するだけでなく、川目保育園の良い部分も取り入れてほしいという話もでた。川目保育園の佐藤園長から、それについては保護者会の方々と意見交換をしながら、取り組ませていただければというようなお話をされていた。

保 前回の懇談会に出られなくて、保護者会会長に手紙をお願いしたのだが、4月に何人か職員が変わられるということだが、いきなりその時に初対面ということになると、保護者も子供も戸惑うのでその前の段階で、長い時間でなくても良いので、顔合わせとかできるといいと思っている。

市 それは第5回の時にお聞きした。園長先生から様々な手続き関係もあるので、3月の早い時期にはハッキリするので、4月に初めて顔合わせをするということではなくて、保護者会の日程も考えながら、紹介する時間を設定したいということでお話をされていた。

本当は今年度も4月からの保育士の派遣だったが、川目保育園からの提案があり、3月の早い時期に保育士に来ていただいているし、園児や保護者の方には少しでも早く紹介していきたいと話されている。

保 4月の時点で何名の保育士が入れ替わるのか。

市 今現在、川目保育園から派遣されている保育士が6人で、その方は来年の4月にもそのままだ。それ以外の職員は、基本的に正職員については、全て他の保育所に異動となる。

臨時保育士については、今後、川目保育園と相談して、そのままの条件とか今後の希望とか法人が求める職員とマッチすれば、できるだけ同じ方に津志田保育園にいてもらうような話をしている。

最終的に保育士の数については、2月の末頃に新入園児童の数がはっきりするので、その人数に合わせて、保育士を配置していただくような形になる。

基本的には今の人数に4月に何人入るのか。定員より多く入るようであればそれに合わせて保育士を配置していかなければならない。3月の初旬には、何歳のクラスに保育士が何人というのが分かるので、その際には保護者にお知らせしていきたいと思っている。

市 4月段階では今と同じ定員なので、保育士の数が大きく替わるのではなくて、90人の定員のままでスタートという形になる。その後、0歳児保育等に対応するために国の補助が決まった段階で工事に入り、その増築が終わった段階で定員が増えるという形になる。その際には保育士の数が増える。4月段階では90人定員でのスタートになる。

市 臨時の保育士に関しては、公立の保育所は全て1年を超えられないという制限があるが、私立の場合はそういったものがない。良い人であれば1年単位で雇用していくので、公立よりは保育士の顔が変わらない形で運営していただけたらと思う。

保 公立の臨時の件は岩手県だけか。

市 地方公務員法という法律があって、臨時的に任用する職員が1年を超えられないということが明文化されている。

基本的には保育所は、正規職員か臨時職員か非常勤職員かという形しかない。これは全国何処でも1年を超えられないということになっている。1年を超えたときに継続して任用できないので、休むことになっている。休んでいただく期間は、盛岡市の場合、昔は1ヶ月だったが、今は3ヶ月だ。これは法律なので超えることはできないものだ。

保 分かった。

市 年度、年度で代われれば良いだが、任用の形態の関係で、4月1日に全員とはどうして

もならないので、6月とか9月とか12月という形になっている。

また、必ず1年使うという約束ではないし、相手方の事情やこちらの事情もあるので、最長が1年という中で臨時保育士の任用を行っている。これは民営化とは関係のない話だ。

保 この間、クッキングをするということでエプロンを用意したのだが、もともと津志田保育園のクラスでやっていることなのか。川目保育園のものを取り入れたのか。

津 その年によって違うようだが、4歳さんでやっていた時もあるって、みんなと楽しく出来ればということで、ここにいらっしゃる先生方のアドバイスを受けて取り入れてみた。

保 こちらの保育の方針が良いと思って預けているので、それは引き継いでいただきたい。川目保育園の良いところは、どんどんやっていただきたい。

市 現在は、未だ津志田保育園は公立なので、行事等も公立としての取り組みになる。

津 5歳児の場合は、毎年恒例のようにやってきたのだが、どこの保育所の5歳児もやっているのかと言うとそうではない。その園のノウハウや考え方もあるし、5歳以下はやらないかと言うとそういう訳でもなくて。

園の一つの特徴を出していくことは、決して悪いことではない。良かれと思ったことはやっていきたいと思っていた。保育士の創意・工夫はあって良いことだと思っている。

ノウハウや経験のある同僚や先輩がいれば、上手にできるだろうけれど、誰も経験がないことを新たに行う場合は、慎重にかからなければいけないこともある。

市 実際、昨年12月にも説明会を行った際に、民営化のみならず、子育て支援の話でも良いと話したところ、乳幼児医療や0歳児保育の話があったが、希望した保育所が0歳からの受け入れをしていなかったり、お子さんを2園に預けていたという話があった。

保 津志田保育園に0歳児保育を早く作って欲しいと、何年か前に児童福祉課に電話したことがある。

今2人の子供がいるが、下の子を別な保育所に預けている。通うのが大変だが、どうしても1歳児からしか入れない。今は1歳を過ぎたけれども、私立の保育所に入れていて、それなりに良い所があって、転園届は出しているが、転園するかどうか迷っている。乳児室を早く作ってほしかったという思いがある。

市 都南地区は、公立が7園と私立が3園の10園があって、乳児保育を行っているのが飯岡保育園とアイリス保育園とみどり保育園と都南保育園だ。保育所が10園あっても0歳児保育を行っている所が非常に少ない。そもそも0歳児保育は児童3人に対し保育士1人の配置となるので、定員が6人位と少ない定員となっている。都南地区から盛南にかけて地域で0歳、1歳の待機児童が非常に多い。第1次民営化実施計画として津志田保育園となかの保育園の民営化を行っている。

今後も待機児童を解消していかなければいけないと思っている。働くお母さん方からは預けるにも預けられないとお叱りの電話をいただくが。

保 私も電話した。

市 保育所に預けられないと仕事に出られないということだ。

保 預ける場所が無いために、2人目を作れない人が多いので少子化になっていると思う。

市 民営化する際には、待機児童を解消するために0歳児保育を行うことや保育サービスを向上することを条件に公募していく。時間はかかるが、0歳児の受け入れ枠は増やしていく。保護者から0歳児保育を行っていないので、2ヶ所に行ったり来たりという話しをいつもされるので。冬場も大変だ。

市 行事も大変だ。

市 何とかならないか。という話をされて、市でも私立保育所をお願いして定員を拡大してもらったり、新しい私立保育所を開設したりしている。

市 昨年だけで170人定員を増やしている。今年4月に本宮が30人定員を増やしているので、去年からの1年ちょっとで200人の定員を増やしている。それでも4月段階で23人の待機児童が発生して、その後は年度末に向って、待機児童が増えていくということになる。

市全体と考えると保育所に入れる可能性はある。勤務先や両親や自宅のそばとかで候補がいくつか書いてある。希望する保育所を1つしか書いていなかったり、10園位書く方もいて、そうした仕事なり、生活なりの部分での選択肢がどうしてもある。

市 実際、入園希望を書いていた後に、保育所に通えないといわれて辞める方もいる。実際に2つの保育所に朝行くとなると難しいところもある。保育所の定員が空くまで待つという方も結構いる。もう一つは定員拡大。今入っている保育所の定員の枠を増やしていただいて、多めに保育所に入っている、今はそういう状態だ。

市 私が保育所に入園させていた二十数年前は、保育所に入って下さいとお願いする時代だったが、当時はこのようになるとは思ってなかった。少子化でありながら保育所のニーズは増えているという状況だ。

市 私が児童福祉課に来た平成13年は、保育所でももちろん混んでいる所もあったが、空いている所もあって、3月末でも入園できる保育所が結構あった。

平成15年位から保育所に入れない児童が急増した。保育所はずっと希望が多くて、幼稚園は減ってきている。このあいだも1つ廃園になった。ここ5年位で3つか4つの幼稚園が廃園になった。生活や就労の形態が保育所の方にあうような形になってきているのかなと思う。

市 昨日は新しい保育士が分からないという方もいたが、ご紹介をお願いします。

津 児童福祉課の課長補佐の大山で、私、園長の亀山だ。主任の中村主任保育士だ。そして川目保育園の佐藤園長だ。4月から3人おいでいただいていた。その3人のうちの1人が藤原先生だ。4歳児クラスの松岡先生だ。そして前からこの保育所で働いていてこの10月から川目保育園職員として派遣されることになった菊池初美先生だ。実は4歳のクラスで4月からずっと見ていただいていた。10月から初美先生は5歳児を持つということで少しシフトが変わった。この他に10月から来ている2人のうち1人は、久保幸

江先生で、今3歳に入っている。そして川村智美先生が、2歳児のクラスに入っている。ということで6人が川目保育園から来ていただいている。司会、説明をしているのが児童福祉課の赤坂主査だ。そして馬場相談員。馬場相談員は、実は今年3月までなかの保育園の園長をされていた。今は児童福祉課の非常勤として相談役をされている。

保 何かあったら相談してくださいという方だ。

市 昨日もなかの保育園の保護者の方が、児童福祉課に来て相談されていたし、正面玄関入って右に用紙があるので、ご相談があれば書いていただきたいと思います。

津 実は、三者懇談会の際には、毎回出席しているし、職員会議などがあれば毎週のように日中來ている。今は、なかの保育園の説明会もあり、毎回津志田保育園には来ていただけていないが。

市 移管後も定期的に相談員は保育所を訪問して、お子さんの様子みたりする。引継ぎ後の市としての責任を果たすということでやるし、アンケート調査もやる。三者懇談会も移管後も引き続き実施しながら、皆様のご意見をお聞きしていきたいと思っている。

保 なかの保育園の方は順調か。

市 はい。なかの保育園は8月に移管先法人が決まって、その後に三者懇談会を今まで4回行った。この前は保護者が企画して、移管先法人の運営する台太郎保育園を見学に行った。保護者は、台太郎保育園を見学して様々質問されたり、今度は三者懇談会の際にそれらをもとに質問されたり、提案されるかと思う。

市 出席された方が少なかったため、保護者会長が保護者便りに記事や写真を掲載したり、また4月からの引継保育で派遣が決まった方の写真も撮り、お知らせするようだ。

保 動きが早い。

市 なかの保育園の保護者の方から、早く移管先を決めてくれという要望が年度前からあった。移管先法人を平成19年の6月7月ではなくて、3月前には決めてくれと言われたが、選定委員会の開催もあるし、募集期間もあるので、8月2日に移管先法人を決定して公表した。

今は新園舎の設計の話を見せていただいている。

津 せっかく手元に資料があるが、後でゆっくりご覧になって。その中で聞きたいことがあれば、いつでもこちらでも、児童福祉課でもよいので。今、この場での質問は難しいだろうから。

川 保護者会の新年度体制はいつ決まるのか。

津 1月の保護者参観日の後に総会がある。

市 そのときに新しい役員体制とか決めていた。

津 総会が終わった後、新旧の役員の引継ぎを行っている。何回か幹事会を開催していた。

川 総会や会計年度の時期は、規約に書いてあるのか。

津 会計年度は書いてあると思うけれども、総会の時期は確認する。

市 確か総会の時期までは、書いてなかったと思う。

津 変則的な総会の持ち方ではある。正式には4月1日からでないとはスタートできない。

川 会計年度が終わって総会ということになるかと思うが。

市 予算決算もあるし。

市 4月から新たな方が入ってくるとなると、総会の席で意見を述べたりする時がずっとないということになる。

津 保護者から声が上がってくれば、4月早々に集まらなければならないとかになるかも。

市 新しい保育所の体制と保護者会の方といろいろ話し合う機会を設けなければならない。

川 保護者会担当の職員は決めているのか。

津 はい。

川 1月の総会開催時点で、こちらでは何も申し上げられないということだ。普通は、総会の席で承認してもらうのが筋なのだが。

そこでは事務的なことはある程度、総会の案内を出すとか、それぐらいのことはうちの担当者がやる。

市 総会の案内はどのようにしているのか。

保 12月に役員会がある。総会の準備を例年通りの段取りで行うところと、もし例年通りの総会と違う中身があれば、幹事会で検討していく。日程のことで中身のことを打ち合わせして、予定通りであれば1月の総会に準備していくということになる。

川 職員は会員にはならないのか。

津 今の私たちの保護者会のあり方としては、私は行って挨拶はするけれど、議決権はない。

市 1月の段階の総会で役員が決まるということは、4月以降に新たな方が役員には就けないということなのか。

津 今の所はそうだ。

市 例えば、1歳児が全部上がる訳だから、1歳児は新しい方だけになる。

市 体制は新しい方々とすれば、1歳児からは役員は出ない。

津 今までは、1歳は子育てで大変な時期ということで、2歳から5歳から役員を出していた。

川 来年度の予算案を出すのか。

津 見込決算と予算を出す。例年だと資料を準備して1月の総会に出す。

津 今年の場合は、来年度の予算案を提案する権限が理屈からいくとない。

川 園児数が確定していない中で、見込予算を作れるものだろうか。

市 保護者会は運営主体が変わっても任意の組織なので、予算を組もうと問題ないと思う。

津 それを4月1日以降、新しい会員の総意だということで、やれば良いことなのだろうけど。

川 保護者会の運営については、保育所が口を出すことではないから。4月時点からは盛岡市立ではなくなるので、保護者会の規約のタイトルは、社会福祉法人福振会津志田保

育園保護者会の規約になる。

津 保護者会とのかかわり方もマニュアルにまとめているかと思うが、その他に今の津志田保育園が新しくなれば、今迄以上に密接なコミュニケーションをとる機会が必要になると思う。保護者会と新しい保育所との間に市が入って、上手く話ができる機会を設けてやっていきたいと思う。

津 保護者会の総会とか簡単に言うのは良いが、4月早々に集まりをもつのは現実的には難しい。私達は保育参加という日、そのチャンスを捉えるので、どうしても参加を6月と1月に設定してそれ以外は集まりにくいということで、1月に見込決算ということで行っている。

多分、理屈を言うと4月1日に初めて正式に黙認されるという、それまでは仮の形でしかない。今回は仮の形でも、きちんと4月以降はやらなければならない。

市 都南地区はこういう形なのか。

市 津志田保育園だけか。

津 津志田保育園となかの保育園だったか。

津 違う。

津 津志田とどこか都南地区のもう1園があったかと思う。

市 総会の持ち方としては、変わっているかも知れないが、保護者会で話し合っ、そのように決めているのであれば。

津 1月の総会には、冊子を作って見込決算を出しているが、最終的には3月の末に全部きちんとした決算を出して、更にプリントして、卒園児であれば卒園式の時にやるし、後の方には年度末の月末にお渡しするようになっている。

保 4月から引継ぎで入っていただいているので、現場の不安はない。良い先生をとっていただいているので安心している。

市 やはり良い法人を選んで、そこで引継ぎをしていくということだ。

全国では3ヶ月程度の引継保育ということで、年明けの1月から3月まで行っている所がかなり多い。

それだと市としては、子供への配慮が足りないかと思い、今は1年という期間で、引継保育士を6人ということで進めている。

最近新しく民営化を計画している市町村で、引継保育期間が1年という所があったが、3つ4つしかない。市としては万全の体制で、民営化を進める際には準備としてきちんとした期間を設けていきたいと思う。

今回第1号で民営化を進めてみて、年度明けに、児童への影響とか、財政的な効果があるかとか、保育サービスが向上しているかなどを検証した上で、次の保育所の民営化の際にはこれを第1号のモデルとして進めていきたいと思う。この中で不都合なことや反省すべき点があれば、次に生かしていきたいと思う。

市とすれば、民営化をする保育所の発表をできるだけ早くしたいと思う。できるだけ



早めに発表して、十分な説明をした上で進めていければ、保護者の方の気持ちも早めに準備できると思うし。

いずれ、その後民営化を進める保育所の保護者たちは、津志田保育園でどうだったのか、なかの保育園でどうだったと注目すると思う。民営化前後でどうなったかというのは公立保育所の保護者さん達は注視、注目していると思う。

市としては何としても民営化をうまく進めたいと思っている。児童福祉課でも職員が民営化で話したことをチェックしていくし、三者懇談会で話していく。

三者懇談会の時に保護者の方の参加が少ない理由を市でも考えてみたらということで、話されていたが。

個人的には三者懇談会の日程や時間の設定が難しいのか、市がきちんと進めているから関係無いとか、移管先法人がしっかりしていて、心配していないとか、様々あるとは思いますが、その辺が市でも分析しかねていた。

これから少人数で参加して頂いて話を聞けると思うのだが、今年になってから参加者が少なくて、保護者の方はどのように感じてられるかと思っていた。どのようなものなのか。

保 私も昨年までは結構参加していたが、今年になって出席する回数が減った。

決まったものは、仕方がないというところがあって、説明を聞いても同じことなのかと思って、参加も少なくなった。

それに土曜日に説明会が開催されるけども、一日仕事で2人の子供を2園、迎えに行くと6時過ぎになってしまって、それから参加して帰宅して、子供たちにご飯を作るとなると参加が難しくなる。今日は水曜日で、丁度休みだったので参加が出来たが、帰ってからのことを考えるとどうしても参加が難しくなる。

市 そうだ。仕事して、子供さんの面倒を見なければならないし。

保 早く寝せてあげたいと思うと参加して帰ると遅くなるので。子供を犠牲にしたくないので。参加しづらい保護者の方が多くなると思う。かと言って日中も働いているので参加しづらいのだが。なかなか参加は難しいと思う。アンケートすると意見は出ていたのか。

市 はい、出ていた。市でとったアンケートには、様々聞きたいことなど書いていただいて、それに対してNEWSの中で移管前後の比較表を作り、お知らせするようにしている。

保護者会でアンケートをとったものについては、自由記述になっている所が、多くの方が書いているのか、一人で沢山書いているのか、分かりかねるところもある。保護者会でとったアンケートを直接いただいたことがないので。保護者会では渡せないということだったので。

市としては、アンケートをそのままにいただいたうえで、公表して、市に対して不安や疑問を出していただいたうえで、市としてそれに対して、きちんと答えを出して、将

来の保育所をきちんと明らかにしていきたいと思っていた。しかし、なかなかその辺が上手く噛み合わなくて、少し残念に思っている。

市が一方的にやって、それに対して“はいそうか”ってなかなか気持ち的にいかない所もあったのかとも思うけれども、最終的には市民の代表の方に審議していただいて進めるということになっているので、うまくやりたいと思っている。

子供たちのために良い方向の保育所にしていかなければならないので、話し合いが沢山出来て、きんとした形で引継ぎをして、法人に実践していただければ良いのかと思っていただけれども。

それなのでできるだけ多くの人からお話を聞いて、できるだけ取り入れて、準備出来れば良いのかとは思っていた。そう思っているが、参加者が少なくて。日程の設定もいつも土曜日の7時ということで、ただ保護者会の方に聞くと、この曜日の時間が一番多かったということだった。

昨年の年度末にも言ったが、平日の時間を変えたりすると、普段出られない方が出られるよう、そういう組み合わせをしながら、今後やっていった方が良いのかなと思っ

市 昨日一昨日と出席されている方で、発言できる雰囲気ではないというようなニュアンスの発言もあった。

市 自由に話せる雰囲気だと良かったのだが。最初、対面方式でやったので。

市としては一生懸命資料等を準備したのだが、ボリュームが多くて、分かりにくかったという反省も聞いている。次回はもう少し分かりやすい資料で説明して。

保 事務的な感じがあった。

市 こちらも短い時間の中で多くのことを理解していただきたいと思って。保護者の方の声を生かし、絞った形であれば、分かっていたのかと反省している。

市 予定の時間となったので、今後もうこういう形でまた企画してくれという話もあるかと思う。移管後においても三者懇談会を開催する予定としている。

全ての保護者が参加するのは難しいかと思うので、こういった形で回数を重ねていきたい。

民営化に関してご意見などあったら、保育所でも児童福祉課でもかまわないので、寄せていただけたらと思う。より良い津志田保育園を作っていくことが大事だと思うので、今後ご協力をよろしくお願いしたい。

これをもって、第8回の三者懇談会を締めさせていただきます。